

総会

小中高生を特別顕彰

米沢有為会

置賜地方出身の学生を対象とした育英事業などを行っている米沢有為会(本部東京・大滝則忠会長)の総会が23日、米沢市の伝国の杜で開かれた。2018年度の事業計画などを決めたほか、来年迎える130周年に合わせた活動計画が報告された。

18年度は▽奨学金の貸与▽東京と仙台の学生寄宿舎の管理・運営▽我妻栄記念館(米沢市)の管理・運営―などに取り組む。さらに130周年記念事業として、22年までの5カ年計画で育英・地域振興事業や活動基地の充実を進める。また、新たに鈴木信之氏(米沢商業高同窓会東京支部長)を理事に選任し

た。

表彰式では産業功労者として青葉堂印刷(同市)を表彰。昨年度スポーツや文化活動で功績を残した小中高生13人を特別顕彰した。

また、同市地方創生参事の武発一郎氏が「米沢のブランド戦略」をテーマに講演。総会の前には、同会米沢支部(支部長・中川勝米沢市長)の総会も開かれた。

特別顕彰の被表彰者は次の通り。

(敬称略、学校・学年は昨年度)
▽スポーツ活動優秀賞Ⅱ紺野愛翔(米沢一中1年、空手)紺野北斗(同3年、同) 茨木凜(九里学園高2年、陸上) 柴崎悠斗(米沢中央高3年、陸上) 小林瑞季(米沢商業高3年、ホッケー)▽同奨励賞Ⅱ斎藤諒平(九里学園高3年、陸上) 佐藤和(米

沢興譲館高3年、同) 永井桂大(米沢中央高3年、同)▽文化活動優秀賞Ⅱ青木蒼己(米沢北部小5年、作文) 諏訪悠斗(米沢南部小5年、感想画) 宗川玲奈(米沢商業高1年、ダンス)▽同奨励賞Ⅱ高橋楓夏(米沢上郷小5年、感想画) 高橋龍之介(南陽荻小5年、作文)